なつかしの国 ～iwami～ 石見

広報
Town Newsletter

かわもと

緑にこだます音楽の里

2010 4 April No.468
平成22年
http://www.kawamoto-town.jp/
ホームページでは、カラー写真で記事をご覧いただくことができます。

満開の桜に囲まれて

4月9日(金)。町内の3小学校・中学校・高校全ての学校で入学式が行われました。

小学校では、川本小学校14人、川本西小学校10人、三原小学校3人の総勢27人の新一年生が誕生しました。桜が満開に咲き誇る中、新しい制服に身を包み、期待と不安をしっかり抱きかかえた子ども達の姿に、見守る大人の表情も晴れやかでした。

祝

川本西小学校

祝

三原小学校

祝

川本小学校

議会かわもと

No.93
発　行
島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72—0068(専用)
FAX(0855)72—0635
〒696—8501
編集　議会広報委員会
印刷　佐々木印刷株式会社
発行日　平成22年4月20日

お知らせ
きびしい財政事情の中、経費節減のため、限られたスペースではございますが、「広報 かわもと」の紙面に併せて掲載することといたしましたのでご理解を賜りますようお願いします。

平成22年度一般会計　当初予算33億9千554万9千円

前年度対比10.6%増

平成22年度特別会計予算

川本町住宅新築資金等貸付事業特別会計	5万円
川本町国民健康保険事業特別会計	5億6千336万3千円
川本町老人保健事業特別会計	15万4千円
川本町後期高齢者医療特別会計	1億2千646万5千円
川本町簡易水道事業特別会計	1億1千973万3千円
川本町農業集落排水処理事業特別会計	1億1千225万1千円

こんな議案を審議しました

平成22年第1回川本町定例会が3月5日から11日までの7日間、開催されました。

はじめに樋口町長の施政方針・坂根教育長から教育方針がそれぞれ発表され、条例案件13件、予算案件12件、人事案件3件、その他案件1件の29議案が提案され慎重審議の結果、原案どおり可決しました。

一般質問は5名から当面する町政の諸問題について質問があり、活発な論議が展開されました。一般質問に先立ち予算特別委員会で22年度予算について審議し、最終日委員長報告の後、採決が行われ、すべての日程を終了しました。

人事案件

◎川本町監査委員の選任につき同意を求めることについて、全員賛成で同意した。

記

氏名　前倉順治氏
住所　川本町大字川下

◎川本町固定資産評価委員会の委員の選任につき同意を求める事について、全員賛成で同意した。

記

氏名　白鷺和泰氏
住所　川本町大字三原

氏名　堂面和正氏
住所　川本町大字因原

委員会審査報告書

予算特別委員会

委員長　圓山達雄

本委員会は付託議案を審査した結果、左記のとおり決定したから会議規則第76条の規定により報告します。

議案番号	付託事件名	審査結果
議案第19号	平成22年度川本町一般会計予算	原案可決
議案第20号	平成22年度川本町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決
議案第21号	平成22年度川本町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
議案第22号	平成22年度川本町老人保健事業特別会計予算	原案可決
議案第23号	平成22年度川本町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第24号	平成22年度川本町簡易水道事業特別会計予算	原案可決
議案第25号	平成22年度川本町農業集落排水処理事業特別会計予算	原案可決

議会かわもと

一般質問

奨学金制度の復活と、同窓会への支援の検討を。

鈩政策推進課長＝財政面等で現時点では困難である。

大畑議員

川本町では、以前定住奨学金制度があったが、財政難を理由に中止となった。川本で育つ子供達の為に、この制度の復活を要望する。もう一点川本町で開かれる同窓会への支援を要望する。人と人との交流は、ビジネスチャンスの拡大や、Uターンの促進、町内での消費効果を考えると、検討の価値はあると思うが、どう考えるか、対応を問う。

鈩政策推進課長

奨学金制度については、町の財政状況から現時点では困難であると考えている。

同窓会支援については、なつかしいひとときをこの町で過ごしていただきたいという思いは持っているが、同窓会というものは、任意の団体であり、行政がどこまで関与できるかという判断は難しいし、他の事例もない。金銭的支援は考えていないが町有施設使用料等の減免は検討をしていきたい。

「子宮頸がん」予防ワクチンの接種補助について問う。

左田野健康福祉課長＝「がん予防」に対して前向きに取り組みたい。

瀬尻議員

「子宮頸がん」により国内で年間8千人以上が新たに発症し、この内、約2千4百人の尊い命が失われている。しかし、ワクチンと検診で予防できる病気であり、性交渉を経験する以前の十代前半の女児に接種効果が高いと見られている。この予防接種を中学3年生女子が卒業するまでに、全額補助をして実施に取り組めないか。

左田野健康福祉課長

仮に中学3年生女子に、予防ワクチンの接種をした場合は60万円ほどとなるが、まずは、「子宮頸がん」についての正しい理解と、ワクチン接種の必要性や効果などについて、生徒・保護者に理解・認識していただく必要があり、啓発から取り組み、「がん予防」について、前向きに取り組みたい。

次期高校再編計画を問う。

樋口町長＝町民、関係各町と体制を作っていく。

植田議員

遠からず次期再編計画が発表されると思うが、前回の川本・邑智両校再編の際の反省を踏まえた今後の町の取るべき支援、臨む姿勢を問う。

樋口町長

川本・邑智両町の合併破談により、両町が高校統合を盛り上げる体制が十分ではなかった。次期再編には改めて仲良くして皆で本当に高校を盛り上げる体制を町民、関係各町と作っていく。これが私の首長としての役目である。

植田議員

合併のしこりによる張り合いで中央高校への入学者が減っている。今後の支援には、町民が本当に高校が存在して欲しい。本当に生徒達を歓迎する心が必要である。こういう機運を作れる企画を望む。

その他の質問

●学校統合について問う。

今回も一番力を込めてやりましたがスペースの関係で、まとめきれませんでした。

●私有地を通る町道を問う。

議会かわもと

医療費の削減策について。

左田野健康福祉課長＝様々な対応・対策を考えている。

片岡議員

平成20年度の国保の一人当たり医療費は県下で最高額となり、21年度より国保税が上がり、国保加入者の負担が増加することになった。健康福祉課でも様々な方策で町民の健康維持・増進に努力しているが実を結んでいない。そこで、日本人の死因の4番目の肺炎に対する肺炎球菌ワクチンの接種を推奨し、摂取率向上の為補助金を出すことを薦める。このワクチンの効果は①肺炎予防効果。②肺炎にかかっても軽症ですむ。③抗生物質が効きやすい。などの効果があり、1回の接種で5年以上の効果がある。

左田野健康福祉課長

今年度、70以上の方を対象に2千円の補助を出し、ワクチン接種を奨励していく。また、その効果を期待している。

中山間地域の医療体制について。

樋口町長＝郡内2町・大田市と協力し、現体制を維持したい。

小宮議員

一、公立邑智病院、大田市立病院の医師不足が地域の皆様を不安にさせているが、当町は今後どのように医療体制に取り組んでいくのか問う。

樋口町長

郡内2町及び大田市と協力し、現在の体制を維持していきたい。

小宮議員

一、町内の医療体制整備も行政の協力が必要と考えるが、町としても町民が安心して暮らせるよう考えるべきではないか。

樋口町長

町内の病院の協力を得て医療体制の充実に取り組みたい。

小宮議員

一、高校統合問題は、当町の浮沈にかかる問題だと思う。町民の意識が薄いようで早急に町全体で盛り上げ、特色ある支援策を思いきって打つべきと思うが。

樋口町長

隣接の町と協力し対応していきたい。支援については考慮する。

臨時議会

平成22年3月17日、第1回川本町臨時議会が開催されました。

議員発議（人事案件）

◎川本町農業委員の議会推薦

左記の方を全員賛成で推薦しました。

氏名　山本　勉　氏

住所　川本町大字川下

公立邑智病院

請願・陳情

受理番号 年月日	請願・陳情の要旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員	付託委員会	審査結果
第1号 22.2.24	「選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正」に反対を求める意見書提出に関する請願。	島根県安来市広瀬町下山佐243－4 島根人格教育協議会 会長　倉井　毅	植田　昌平	総務教民常任委員会	継　続
第8号 21.11.20	後期高齢者医療制度を廃止し高齢者が安心できる医療制度創設の意見書採択を求める陳情。	松江市大正町442－6 今岡ビル3F 島根県社会保障推進協議会 会長　池淵　栄助	—	総務教民常任委員会	不採択
第9号 21.11.20	県の福祉医療費助成制度の定率（応益）負担を廃止・撤回し定額負担に戻すことを求める意見書採択の陳情。	松江市大正町442－6 今岡ビル3F 島根県社会保障推進協議会 会長　池淵　栄助	—	総務教民常任委員会	不採択
第10号 21.11.20	日米ＦＴＡ交渉を行わないことを求める意見書の提出を求める陳情。	邑智郡邑南町原村86 農民運動全国連合会（農民連） 邑南センター 代表　石橋　博	—	産建町民常任委員会	不採択

議員発議

◎発議第1号

川本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について。

右記の議案を、地方自治法第112条及び会議規則第13条の規定により提出いたします。

概要

期末手当を、「100分の160」を「100分の145」に、「100分の165」を「100分の155」に改める。

報酬月額を平成22年4月1日から平成24年3月31日までの間10パーセント減に改める。

平成22年3月11日提出

提出者　川本町議会議員

瀬　尻　亨

賛成者　川本町議会議員全員

平成22年3月11日可決

川本町議会

議長　瀬　上　康　浩

議員発議一覧表

発議番号	発議内容	審査結果
第2号	国として直接地方の声を聞く仕組みを保障することを求める意見書の提出について。	可決
第3号	地域偏在による医師不足の解消と地域医療を守るための予算の大幅増額等を求める意見書の提出について。	可決
第4号	永住外国人に対する地方参政権付与に関する法律の制定に反対する意見書の提出について。	可決
第5号	幼児教育の無償化と保育サービスの充実を求める意見書の提出について。	可決

小学校統合経過

平成22年3月23日に学校統合審議会から、教育委員会に答申が提出されました。今後、教育委員会で検討されます。

川本西小学校

川本小学校

三原小学校

編集後記

3月定例会が閉会し、22年度の予算が可決され、今年度がスタートしました。

3月、4月は特別です。冬と春が混在し、卒業式、入学式、転勤、転校、配置異動、クラス替えなどこころも体も大いそがしです。

現議会もあと2年の任期を残し4月から配置換えが行われます。総務教民常任委員会、産建町民常任委員会、議会運営委員会、議会広報委員会その他10以上の委員や理事・監事職があり、各議員が配置されます。町民の皆様は議会活動はご存知でしょうが、その外にもかなりの量の仕事があります。

ということで、3月定例会をもちまして、現委員での広報委員会は終わりとなります。

ご指導をいただいたり、お励ましをいただいたり感謝・感謝の2年間でした。

ほんとうにありがとうございました。

広報発行対策調査特別委員会

委員長　片岡通泰

副委員長　飯田武則

委員　青木和昭

委員　圓山達雄

委員　小宮七郎

FTTH事業

快適に暮らせるまちをめざして
川本町地域情報通信基盤整備事業

川本町では光ファイバーによる地域情報化インフラ整備を進めています。この事業は民間企業と連携して、川本町全世帯に光ファイバー網を整備することにより、高速インターネットを利用できるブロードバンド環境を整備することや、地上デジタル放送の難視聴や携帯電話の不感といったデジタルディバイドの解消を主な目的とした事業です。この事業は住民の利便性の向上を図るだけでなく、住民相互のネットワークを通じた地域間交流を促進することによるコミュニティ意識の醸成を図るもので、将来の川本町の「安心」「魅力」「活性」に繋げる事業として実施します。広報かわもとでは、今年度この事業についてわかりやすく説明していきます。

※ブロードバンド　一度に大容量のデータの受信が可能な高速インターネット回線
※デジタル・ディバイド　情報通信技術（インターネット、携帯電話受信、地上デジタル放送受信等）格差

キープ4000プロジェクト

久座仁定住促進住宅
平成22年10月より入居開始予定！
平成22年度　入居者募集開始！

平成21年度から、本町の重要施策として「キープ4000プロジェクト」を掲げ、空き家バンク事業や定住コーディネーターの配置など、町外からのＵＩターン者の受け入れに力を入れてきました。

こうした中で、島根県が所有する久座仁地区旧警察官舎を町が借り受けて改修し、定住促進住宅として貸し出す事業を、平成21年度末から始めています。

平成22年度は全12戸の内、新たに３戸について改修を予定しており、入居者を募集します。

【川本町定住促進住宅】

住宅名	久座仁定住促進住宅
所在地	島根県邑智郡川本町大字久座仁270番地１
構造	鉄筋コンクリート構造　３階建
入居資格	住所を川本町外から川本町内に移して移住する二人以上の世帯
設備	風　呂：ガス給湯器 トイレ：水洗 システムキッチン：Ｉ型ＩＨヒーター
床面積	57.5㎡
家賃等	20,000円 ※テレビ共聴組合加入料（1,000円）、組合費（100円／月）別途必要 ※共益費、自治会費等別途必要
敷金	２ヶ月分
貸出戸数	３戸
その他	当面はアナログ放送の受信となります。 平成23年７月までにはデジタル放送へ移行します。

間取り図

学校統合審議会からの答申

平成22年３月23日、学校統合審議会から教育委員長へ学校統合について答申されました。

８月25日に教育委員会から諮問を受け、保育所保護者の方々へのアンケートの実施からはじまり、小学校校区単位での地元住民への説明会、保護者の意見聴取会を行い、その間５回の統合審議会を経て、今回の答申となりました。

答申は以下のとおりで、今後はこの答申に基づき教育委員会の方針案を作成し、保護者をはじめ地域住民の皆さんの意見を聞きながら進むことになります。

平成２２年　３月２３日

川本町教育委員会
教育委員長　　非　々　玲　子　様

川本町学校統合審議会
会　長　山　下　政　俊

川本町立小学校の統合について（答申）

平成２１年８月２５日付けで諮問のあった表題の４項目について慎重に審議を行った結果、次のとおり答申いたします。

はじめに

川本町学校統合審議会は、平成２１年８月２５日に川本町教育委員会教育委員長　非々玲子氏から川本町立小学校の統合についての４項目、即ち、（１）川本町立小学校３校を１校に統合することについて、（２）統合の時期、（３）施設、（４）通学対策　の４点について諮問を受けました。

審議会では、平成２２年２月まで５回の審議会を開催し、児童数の減少に対応できる教育環境、指導の効果性の向上、複式学級の回避など、子ども達により良い教育環境を提供していくために、多方面から検討を行い審議委員の総論として下記の結論に達しましたので答申いたします。

今後は、教育現場、保護者さらには地域の住民の皆様に十分な説明とご理解を得るよう努めていただくことを強く要望いたします。

記

１．諮問に対する答申

（１）川本町立小学校３校を１校に統合することについて

３校を１校に統合する。

（２）統合の時期

全体として保護者の期待が大きいので、最短期間で統合する。

（３）施　設

統合校舎は川本小学校とする。

（４）通学対策

スクールバスを活用するが、不足するときは新規に購入する。

２．学校統合に伴う審議委員の意見、要望について

（１）現在の３小学校の教育方針は、それぞれ特色があります。統合を期に、それらを生かしながら川本町の子ども達のより良き未来を開くため、子どもが切磋琢磨し、人間性豊かで逞しい子どもに育つよう最善の努力を払っていただきたい。

（２）学校施設は、子どもが一日の大半を過ごす学習と生活の場です。学校施設設備の充実と改善に努めていただきたい。特に屋内体育館の耐震工事は是非必要であります。

（３）通学区域が拡大すれば、安全安心対策に細心の注意を払う必要があります。川本小学校に隣接する「すこやかセンター」を次世代サポートセンターとし、子どもの放課後の居場所として提供し、保護者が安心できる体制をとっていただきたい。

（４）安全で効率的なスクールバスの運行には、学校、保護者、そして川本町の十分な協議が必要です。そして放課後の子どもの居場所（すこやかセンター或いは図書館など）を確保し、そこでの職員の優しい対応が必要ですし、地域でもボランティアによる「子どもの安心見守り」が必要です。行政によるこれらの対応構築を是非お願いします。

（５）統合による学校の空き施設は、地域の発展に繋がるよう有効活用に努めていただきたい。

まちの話題

第2回ポップスコンサート開催

3月28日（日）、悠邑ふるさと会館マルチホールにて、悠邑ふるさと楽団主催の『第2回ポップスコンサート「春」』が行われました。

マルチホールで行われた同コンサートは、会場に集まった聴衆と、演奏する楽団の面々とが「音を楽しむ」事を共有し、曲目も「春」をイメージ出来る躍動感あふれる選曲が多く、春を迎える季節にもぴったりのコンサートでした。

また「あなたも名指揮者」というコーナーでは、普段では経験することが出来ない指揮者を体験でき、個性あふれる指揮者が登場しました。

欧州の調べ開催！

3月28日（日）、悠邑ふるさと会館大ホールにて、ドイツ・ウルム市を中心に活躍中の「ウルマー・カンマー・アンサンブル」楽団によるコンサートが、川本ライオンズクラブの協賛を得て開催されました。

普段味わうことが出来ないヨーロッパ独特の感性を、ライブで味わうことが出来るとあって、多くの聴衆が集まりました。

また演奏も『静』の中に『動』を感じさせる素晴らしさで、すべての聴衆を引き込むコンサートになりました。

新規採用職員紹介！

平成22年4月1日から、3人の職員が採用されました。

住民の方々に親しまれ、1人でも多くの方の力になれるよう頑張って行きますので、よろしくお願いします。

健康福祉課健康推進係（保健師）
日髙　恵（23）
教育課学校教育係
田邊　奈瑠美（22）
教育課社会教育係（図書館）
小瀧　匡紀（22）

左から、小瀧さん・田邊さん・日髙さん

代表監査委員の選任について

平成13年1月29日から9年2ヶ月間、代表監査委員としてご活躍された、大畑　勉さん（谷戸地区）が平成22年3月31日をもって辞任されました。

このことを受け、新たに平成22年4月1日付けで、前倉順治さん（三島地区）が代表監査委員に選任されました。

これからのご活躍を期待しています。

代表監査委員　前倉順治さん（三島地区）

島根中央高校だより

島根中央高校入学式

4月9日（金）朝、新入生達が少し緊張した表情で、町職員皆様のボランティアによってきれいにされた坂道を次々に上ってきました。入学式では、森脇治夫校長から新入生80名の入学が許可されました。その後、新入生を代表して櫻本美郷さん（川本中出身）が「宣誓」を行い、新たな島根中央高校生の仲間入りをしました。

また、在校生を代表して生徒会副会長の福富和也さん（川本中出身）が歓迎の言葉を述べ、新入生代表の森岡亜衣さん（桜江中出身）が2、3年生にあいさつを行いました。

卒業生を送り出してから少し寂しくなった島根中央高校にも、春の風と共に活気が戻ってきました。

宣誓を行う櫻本美郷さん

歓迎演奏をする吹奏楽部

入学式直後には、川本、邑智、桜江、大田・温泉津、浜田・江津・益田、石見・瑞穂の6地区の保護者に分かれて地区別ＰＴＡが開かれました。

入学式直後、教室に帰ってのＬＨＲの様子

♪島根中央高校吹奏楽部チャリティーコンサート♪

3月22日（月）交流を続けている七尾学園益田東高校、山口県立岩国総合高校、広島県立日彰館高校の3校の吹奏楽部をゲストにお招きしてのジョイントコンサートを開催しました。当日は500人以上の方々にお越しいただき、満員の観客の中で演奏することができました。

また、コンサートの収益金が105,459円あり、山陰中央新報社の「愛の基金（福祉事業）」へ寄付いたしました。ありがとうございました。

演奏会の最後を飾る4校の合同演奏は迫力がありました

毎年合同練習などで交流している3校とコンサートができ、とても楽しく、良い刺激にもなりました。同じ部活動をしている良き仲間、良きライバルの存在を実感できました。

また、多くの皆さんにご来場いただきありがとうございました。これからも良い演奏を目指して頑張るので応援よろしくお願いします。

島根中央高校吹奏楽部
部長　廣山　俊之

4年間、吹奏楽部を指導した田中久士教諭（写真右）は、3月末で江津高校に転勤となりました。
町民の皆様には大変お世話になりました。

ゲスト出演の3校代表に花束を贈る本校生徒

図書館

新刊案内

《児童向き》

天草の霧　斉藤洋作　高畠純画

大人気シリーズ白狐魔記の第６巻。　（偕成社）

デイジーのおおさわぎ動物園

ケス・グレイ作　吉上恭太訳

デイジーは、大の仲良しギャビーとディランを誕生日のお楽しみに誘います。１年に１回しかない日に、興奮しちゃったデイジーは…。　（小峰書店）

《一般向き》

文藝春秋にみる坂本龍馬と幕末維新　文藝春秋編

「文藝春秋」に掲載された歴史エッセイ、手記、回想録で、坂本龍馬、西郷隆盛、勝海舟、新撰組の人物史。　（文藝春秋）

糖尿病でも大丈夫！しっかり甘い手作りスイーツ

泉美咲月・上村真巳著

バター、マーガリン、生クリームを使わずに作る、低カロリーなスイーツレシピ。　（エクスナレッジ）

その他、たくさん入りました

展示貸出

「年齢対象別おすすめの本」

期　間：４月19日（月）～５月30日（日）

乳幼児、小学校低学年、中学年、高学年、中・高校生別におすすめの本を展示します。

「平成21年度ベストリーダー」

期　間：４月19日（月）～５月30日（日）

かわもと図書館に所蔵している本で、昨年度の貸出トップ50を紹介します。

ゴールデンウィーク期間の休館日

４月29日（木）、30日（金）
５月３日（月）～５日（水）

※１日（土）２日（日）は通常どおり開館します。

平成21年度利用実績

貸出人数
6,082人　620団体　計6,702（延べ数）

貸出冊数
個人22,078冊　団体8,256冊　計30,334冊

町民１人あたり貸出冊数（団体貸出含む）
30,334冊／人口3,878人＝7.82冊

ぶっくんだより

No.156

４月23日
川本町読書の日

2010 国民読書年

川本町では家族で読書をする家読（うちどく）を推進しています！

いいお顔のひろば～ミニ読書会～

わらべうたを楽しみましょう！

親子で楽しくわらべうたであそびましょう。読み聞かせは、ゆかいなお話の絵本がテーマです。

日　　時：５月７日（金）９：30～11：30
場　　所：川本町子育てサポートセンター
内　　容：わらべうた　講師　日高豊美氏
絵本の読み聞かせ、本の貸出
持 参 品：貸出カード、お茶
対　　象：在宅保育の親子
要申込み：４月28日（水）締切
問 合 せ：川本町子育てサポートセンター
☎72－1570
かわもと図書館　☎72－0025

児童書コーナーが防音になりました！

図書館利用者の要望に応え、児童書コーナーに防音ガラスを入れました。お子様連れのご家族同士でも、ごゆっくりお過ごし下さい。

かわもと図書館　Tel.0855-72-0025　Fax.0855-72-1061　E-mail：kawamoto-library@kawamoto-town.jp

悠邑ふるさと会館

お問い合わせ：Tel.0855-72-0001

４月24日㈯　大ホール特設ステージ

KAWAMOTO JAZZ NIGHT（カワモト ジャズ ナイト）

類家心平×ハクエイ・キムDuo（デュオ）

開　場／午後６時　　開　演／午後７時
出　演／類家心平（トランペット）
　　ハクエイ・キム（ピアノ）
入場料　3,000円

西日本ライブツアーの一環で来町公演。ジャズ界若手有望株の二人が、どんなスタイルと迫力で特設ステージを沸かすか!?
必聴のライブステージです。

※Duo：二人組、ライブ：生演奏

主　催／かわもとジャズ実行委員会
後　援／川本町教育委員会

川本町子育てサポートセンター
４月26日開設！

川本町子育てサポートセンターは、川本町の子どもたちとそれに関わる人々をつなぐ子育ての拠点施設です。

川本町子育て支援センター（川本保育所内）と川本町次世代サポートセンターは、４月26日から『子育てサポートセンター』としてすこやかセンターで開設します。

開設場所：すこやかセンター（平成22年度から）　開設時間：午前９時～午後５時
休 館 日：土日、祝日及び年末年始

相談受付

保護者や子どもの支援者等からの子育てや発達等子ども全般に関する相談窓口として、一緒に考えたり専門機関や連携機関を紹介します。

学習支援

「子どもの活動支援ボランティアバンク」の拡充・活用をします。
子どもと地域・学校をつなぎ、ふるさと教育を推進します。

オープンスペースとして

在宅児家庭親子の遊び場・小学生や中高生の居場所・地域ボランティア活動の拠点として、施設内スペースを開放します。また、世代間交流の場として活用します。

「地域で子育て」の環境作り

地域での子育て支援や子どもの活動支援の体制作りを高めていくために、地域や中高生を巻き込んだ活動を展開します。
また、子育て中の方・PTA・子どもの活動支援される方など、子どもに関わる全ての人を対象に研修会を計画します。

体験活動開催

ふるさとの自然・伝統文化・スポーツ・食育・学習など、子どもたちが楽しみながら学べる活動、地域の「ひと・もの・こと」とふれあう体験活動を実施します。

情報提供

子どもや子育てに関する情報を提供します。

子どもの安全センター

子どもの安全に関わる連絡会事務局として、関係機関と連携し、川本町における子どもの安全対策を推進します。

お知らせ

情報交差点では、様々な情報を皆様にお届けしております。ご活用下さい。

ただ残念ながら、本町に寄せられる情報全てが掲載出来ておりません。情報量の多いものや、募集期間が迫っているものなどは、本町ホームページに掲載しております。

今後も情報交差点に併せ、ホームページでも情報をお送りして参りますので、ご活用下さい。

http://www.kawamoto-town.jp/

訂正とお詫び

先月号の「役場からのお知らせ」のコーナーで紹介しました「住宅用消火機材について」訂正があります。

「ボンペット」の説明記事の中で、「ボンペットは消火器」であると記述しましたが、正しくは「簡易消火用具」の誤りでした。訂正してお詫び致します。

なお、「簡易消火用具」とは、消火器ではありませんが、水バケツや乾燥砂等の消火器の代わりができるもののことを言い、「ボンペット」は、この部類になります。

法務局川本支局の統合のお知らせ

松江地方法務局川本支局は、**平成22年３月23日㈫**に松江地方法務局浜田支局に統合いたしました。

また、会社・法人登記事務は、**平成22年３月23日㈫**から松江地方法務局登記部門での取扱いに変更しました。

これまで長年にわたり、ご利用いただき、ありがとうございました。

これに伴い川本支局が取り扱っております川本町、邑南町、美郷町の各種事務は、次のとおり変更になります。

土地・建物などの不動産登記事務 **戸籍事務、供託事務、人権擁護事務** 会社･法人の登記事項証明書･印鑑証明書交付事務	**松江地方法務局浜田支局** 〒697－0026　浜田市田町116－１ 浜田法務合同庁舎 TEL0855－22－0959
会社・法人に関する登記事務 （登記申請・相談等）	**松江地方法務局登記部門** 〒690－0886　松江市母衣町（ほろまち）50 松江法務合同庁舎 TEL0852－32－4261

土地・建物の登記事項証明書、**会社・法人登記事項証明書**及び**印鑑証明書の交付事務**は、**最寄りの法務局（支局）でも取り扱います**。

また、登記の申請、登記事項証明書等の請求は、郵送又はオンライン（「法務省オンライン申請システム」http://shinsei.moj.go.jp/）でもできます。

登記相談所を開設します

日　時　毎月第３月曜日（第３月曜日が休日の場合は、第４月曜日）
午前10時～ 12時、午後１時～３時
場　所　ハローワーク川本　会議室（川本町大字川本301－２　川本地方合同庁舎１階）
内　容　土地・建物、会社・法人の登記相談
担　当　松江地方法務局浜田支局職員

詳しくは、下記までお尋ねください。

松江地方法務局　浜田支局　TEL0855－22－0959

くらしの情報カレンダー 5月

日	月	火	水	木	金	土
4/25 ■ひだまりサロン 10:00 ～ 12:00 （移動図書館10:15 ～ 11:00） ●三原小学校参観日（午前） ●中学校参観日（午後） ⧅星ヶ丘クリニック・大隅医院	4/26 ■子育てサポートセンター（すこやかセンターにて）開所	4/27（会館・図書館休館日）	4/28 Ⓖペットボトル収集（川本北）	4/29（図書館休館日） ■昭和の日 ●川本小学校参観日 ⧅公立邑智病院・天川クリニック	4/30（図書館休館日）	1 ●川本北保育所移動図書
2 ⧅前眼科医院・加藤病院	3（会館・図書館休館日） ■憲法記念日 ⧅三上医院・波多野診療所	4（会館・図書館休館日） ■みどりの日 ⧅公立邑智病院・加藤病院	5（会館・図書館休館日） ■こどもの日 ⧅公立邑智病院・加藤病院	6 ■あいさつの日 ■断酒会（すこやかセンター） ■チャレンジ学級（キッズキッチン） ●因原保育所移動図書館 Ⓖ資源物・不燃物収集（因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑）	7 ■ミニ読書会 ■チャレンジお話会 ●三原小学校移動図書 Ⓖ資源物・不燃物収集（因原を除く川本南）	8
9 ■萬菜市 ⧅河野医院・加藤病院	10 Ⓖ資源物・不燃物収集（西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣）	11（会館・図書館休館日） ■乳がん（マンモグラフィ）検診（三原多目的集会所・川本公園管理棟） ●県学力調査（～12日）	12 ■乳がん（マンモグラフィ）検診（西公民館） ■在宅児：子育てのつどい（サポートセンター）	13 ■乳がん（マンモグラフィ）検診（朝霧館） ■在宅児：親子クッキング ●川本西小学校移動図書	14 ■チャレンジ学級（キッズダンス） ■サポセン相談会	15
16 ■しまね家庭の日 ⧅公立邑智病院・大隅医院	17 ■食育の日 Ⓖペットボトル収集（川本南）	18（会館・図書館休館日） ■健康相談（北公民館・親和集会所・西公民館・川本町役場） ●川本小：交通安全教室 Ⓖ紙容器包装収集（川本南）	19 ■在宅児：親子運動教室 ■食育の日 ●郡小体連陸上大会 Ⓖ紙容器包装収集（川本北）	20 ■悠々大学 ■チャレンジ学級（キッズキッチン）	21 ■乳児相談（ブラッシング）（10:00 ～）・成人健康相談（11：00 ～）すこやかセンター ■心の健康相談（すこやかセンター） ■チャレンジお話会 ●三原小学校移動図書	22 ■胃がん検診（7：30 ～）西公民館
23 ⧅公立邑智病院・加藤病院	24 ■チャレンジ学級（アート活動）	25（会館・図書館休館日）	26 ■在宅児：子育てのつどい（サポートセンター） Ⓖペットボトル収集（川本北）	27 ●川本西小学校移動図書	28 ■在宅児アートデー ■チャレンジ学級（キッズダンス）	29 ●郡陸上大会
30 ■ひだまりサロン10:00 ～ 12:00（移動図書館10:15 ～ 11:00） ⧅前眼科医院・天川クリニック	31（会館・図書館休館日）					

《5月の納税》
◆国民健康保険税 ◆後期高齢者医療保険料
◆軽自動車税

《4月の納税》
◆国民健康保険税 ◆後期高齢者医療保険料
◆固定資産税

※町税は必ず納期までに納めましょう。

■：一般行事
●：学校行事関係
♪：悠邑ふるさと会館行事
⧅：休日診療情報（10:00 ～ 16:00）
Ⓖ：ゴミ収集（川本北：久座仁・多田・三島・西・谷戸・三俣・湯谷・笹畑・親和・南佐木・田窪・三原・八幡・三大字）（川本南：上新町・中新町・下新町・元町・本町・日の出・天神町・中倉・谷・市井原・長原・矢谷・木路原・日向・因原・芋畑・双葉）

子ども歳時記 －file 101－

４月９日。川本中学校に27人の新１年生が入学しました。勉強に部活動など、これから始まる中学校生活に夢を膨らませた生徒達の目は、キラキラと輝いていました。３年間、明るく元気に頑張ろう！

photo：2010.4.9

異の視点

川本町へやってきて1年が経とうとしています。私は「転勤族」の家族で、川本町へは初めてですが、これまでに6回の引越をしています。

第1印象は、住むのはいいけど暮らすのは不便な所だなということです。

山間地特有の寒さは堪えますが、野生の猿やタヌキに遭遇した時の驚きと感動。「イズモコバイモ」という希少植物が自生していることもはじめて知りました。自然を満喫できて静かなところがいいところでしょうか。

ただ、もうひとつの寒さは町の閑散さです（特に休日）。商店や病院が少ないため、どうしても大田や江津方面へ出掛けることが多く、交通手段も乏しく車に頼らざるを得ません。

人口が4000人いないと聞きました。地元特有の排他的な面を感じるときもありますが、川本町は親切な方が多く、町を歩いていると、面識のない学生さん達に「こんにちは」と言われ、正直驚きました。昔は普通だった事なのに今も当たり前にできる町。人口が少ないからといって悪い面ばかりではなく、こうしたすばらしい面も定住対策に生かして欲しいと思います。

今後転勤になった時に「川本町はいい町だよ」と、どこへ行っても言えるような町づくりを期待しています。

目指せ人口4000人！

Keep 4,000 PROJECT 川本 insatiable challenge KAWAMOTO

川本町の人口

平成22年4月1日現在
※（　）は前月との増減

男 1,821人（−32人）
女 2,057人（−32人）

合計 3,878人

うち65歳以上　1,598人
うち15歳未満　373人
世帯数　1,808戸

増減			
転入 26人	出生 3人	その他 3人
転出 91人	死亡 5人	その他 0人

広告

登記相談所開設のお知らせ

☆日時　毎週・日曜日　午前10時 ～ 午後４時
☆場所　川本町笹畑　藤音宅
（笹畑集会所から山側へ徒歩１分です。
お気軽にご相談ください。）
☆担当　江津市都野津町2322番地20
藤音司法書士事務所　藤音　寛

電話（0855）53−0294
携帯 090−9062−3496

広報かわもと　４月　№468
平成22年４月20日発行

発行／川本町役場　編集／政策推進課
〒696−8501 島根県邑智郡川本町大字川本545番地1　TEL.0855-72-0634 FAX.0855-72-0635
ホームページアドレス http://www.kawamoto-town.jp/　Eメールアドレス kawamoto@kawamoto-town.jp